

2026年6月25日

関係者各位

サーキュラーエコノミー標準化プラットフォーム事務局

第7回サーキュラーエコノミー標準化プラットフォーム

リレー講演会のご案内

～化学分野におけるCE対応と標準化～

拝啓 時下益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より国際標準化活動にご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、一般財団法人 日本規格協会は、一般社団法人 産業環境管理協会と共同で、サーキュラーエコノミーに関する標準化や規制対応等のルール形成に関する情報共有の場として「サーキュラーエコノミー標準化プラットフォーム（以下、CESP という。）」を、2025年8月25日付で設置しました。CESPは、「サーキュラーパートナーズ（CPs）の「国際連携・標準化WG」と連携・協力して活動しております。2025年度は、リレー形式で講演会を開催し、サーキュラーエコノミーに関する国内外の政策、資源循環、標準化をテーマとしてISO/IECのTC/SC等関係委員会の動向や業界毎の関連する欧州規制動向などについて業種横断的な情報共有を実施しました。本年度も、継続的に講演会を開催することとし、第7回は、「化学分野におけるCE対応と標準化」をテーマに、「プラスチックの資源循環〔（海洋）生分解、バイオベース、リサイクル〕に関わるISO標準化動向、繊維製品における環境配慮設計ガイドラインのJIS化の動向及びISO化の動向（CENの動向を含む）、化学繊維業界のCEを中心とした標準化対応（日本化学繊維協会の標準化対応、繊維製品の資源循環のためのトレーサビリティ情報項目の標準化事業など）、日化協による国際標準化活動とケミカルリサイクルへの取り組み」について講演会を開催します。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしております。

敬 具

記

1. 日 時：2026年8月31日(月) 13:30～16:50（アクセス可能時間 13:15～）

2. 場 所： WebExウェビナー（オンラインによるライブ配信）

3. プログラム

時間	テーマ	講演者
13:30～13:35 (5分)	主催者挨拶	(一財)日本規格協会 理事 野田 耕一
13:35～14:20	プラスチックの資源循環（（海洋）生分解、バイオベ	(一財)化学研究評価機構

(45分)	ース、リサイクル) に関わる ISO 標準化動向	参事 国岡 正雄
14:20~15:05 (45分)	繊維製品における環境配慮設計ガイドラインの JIS 化の動向及び ISO 化の動向 (CEN の動向を含む) について	(一社) 繊維評価技術協議会 参与 太田 秀幸
15:05~15:15	休憩	
15:15~16:00 (45分)	化学繊維業界の CE を中心とした標準化対応について〔日本化学繊維協会の標準化対応、繊維製品の資源循環のためのトレーサビリティ情報項目の標準化事業など〕	日本化学繊維協会 業務調査グループ グループ長 鍵山 博哉
16:00~16:45 (45分)	日化協による国際標準化活動とケミカルリサイクルへの取組み	(一社) 日本化学工業協会 専務理事 進藤 秀夫
16:45~16:50	次回ご案内、終了	事務局

※プログラムは予告なしに変更する場合がございます。質疑応答は講演時間内に行われます。

4. 参加料及び定員：無料、定員制限なし

5. 申込：以下のURLにアクセスし、参加登録してください。

<https://japanese-standards-association.webex.com/webex/register/r6b0713390c39010e9ab18111bfc96743>

※参加者には登録受付後に参加のためのURLが書かれた返信メールが自動配信されます。なお、参加登録いただいた情報は、今後のCESP活動のご案内のために利用させていただきます。

6. ご注意：

WebEx（オンラインによるライブ配信）で開催いたします。通信環境により、講演が継続できないと事務局が判断した場合は、途中で中止とする可能性がございますので予めご了承ください。

7. アーカイブ配信：

開催後、アーカイブ配信サービス（有料）を予定しています。

8. 事務局・問合せ先：

一般財団法人 日本規格協会 国際標準化戦略推進センター 戦略企画チーム
サーキュラーエコノミー標準化プラットフォーム事務局

〒108-0073 東京都港区三田3丁目11-28 三田 Avanti

Tel： 050-1742-6017 E-mail：cesp@jsa.or.jp 受付担当：半田、相沢

以上